

報道関係者各位  
プレスリリース

2014年8月4日  
日本エヴィクサー株式会社

## エヴィクサー、『貞子3D2』『スマ4D』の鎌ヶ谷スタジアムにおける パブリックビューイングにACR技術を提供

ACR（自動コンテンツ認識）技術の開発を手がける日本エヴィクサー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：瀧川 淳、以下 エヴィクサー）は、2014年8月10日（日）に鎌ヶ谷スタジアム（千葉県鎌ヶ谷市）にて開催される、映画『貞子3D2』（製作：『貞子3D2』製作委員会）「スマ4D」のパブリックビューイングに技術提供することをご案内申し上げます。

「スマ4D」は、映画本編とスマートフォンがACR技術によって連動し、様々なアクションがスマートフォンアプリを通じて体験できる企画で、2013年夏より全国の映画館やDVD・Blu-rayのパッケージ製品などの幅広い用途において、その効果を実現してまいりました。

今回は、鎌ヶ谷スタジアムで開催される『貞子3D2』のパブリックビューイングで、スマ4D体験を実現すべく、下記の点を特長としたエヴィクサーのACR技術を提供させていただきます。

### ＜エヴィクサーのACR技術＞

- (1) インターネット通信のない環境で、既存の音響設備のみでスマートデバイスへの情報配信が可能。
- (2) 音声のみでスマートデバイス間の同期を行い、映画や公演の音楽とスマートデバイスの演出を同時に体験できる。
- (3) BGMや音楽等の音声(可聴音)だけでなく、人の耳に聞こえない音声(非可聴音)での柔軟な運用が可能。

### ■今後の展開

『貞子3D2』は8月にWOWOWでの放送も予定されており、その際も同様に「スマ4D」を実現するACR技術を提供してまいります。

エヴィクサーでは今回の発表を皮切りに、今後、テレビ、ライブイベント、劇場、映画館の演出や、字幕、音声ガイド等への活用に、幅広く安定的に対応できるACR技術の提供を各方面へと進めてまいります。

**（日本エヴィクサー株式会社について）**

Video/Audio/Image Fingerprint（映像・音声・イメージのフィンガープリント技術）、Audio Watermark（音響透かし）、スタンプラリアプリ「Stac（スタック）」の運営、SIP ソフトフォン「Chiffon」の開発をはじめ、IP-PBX ソリューションの提供、リモートコントロールのソリューションを提供しております。

「TBS 世陸応援団」「TBS キクミミ」などのアプリをはじめとして、テレビ放送局、大手広告代理店、プラットフォーム運営会社などが手がけるアプリやキャンペーンに数多く ACR 技術を提供しております。

（URL：<http://www.evixar.com>）

**（リリースに関するお問い合わせ先）**

日本エヴィクサー株式会社 ビジネスソリューション事業部 那須

TEL: 03-5542-5855 FAX: 03-5542-5856

[sales@evixar.com](mailto:sales@evixar.com)